

中原ひでふみ

が描く未来像
VISION

川越の未来を
今の政策で
切り拓く

4 期 15 年の
経験と実績だからできる
実現のための政策



- 川越花火 11 月に開催へ
- 公民館 一時避難所へ指定
- 7/4 ヤオコー広場オープン

<特集>

川越駅西口デッキ直結の
エスカレーター設置秘話



共働きにもやさしい街へ

「川越都民」として働く皆様の暮らしを支えます。税収増が民生費の自然増で相殺される現状を打破し、子育てと仕事を両立できる「ソフトの仕組み」への転換を、市長へ提言し、実現へ導きます。



健康麻雀 ルール見直しで継続へ！

些細な壁でシニアの憩いの場が奪われつつあります。私はこの障壁を、デジタル DX とルールの現代化で解消。誰もが気軽に集い、笑い合える「安心のコミュニティ」を、現場の声に寄り添い、守り抜きます。



西口シニア活動拠点 次代へつなぐ

道路整備で失われる地域の憩いの場を、将来にわたりどう守り抜くか。新たな広場活用とセットで代替拠点の確保を迫りました。「シニアの居場所」を守ることは、健康寿命を延ばし、将来の福祉費抑制に繋がる「最大の費用対効果」です。

～「毎朝の送迎、本当に大変ですよ。」

駅で子どもを預かる。そんな「忙しい朝の味方」を、私は本気で目指します。～

保育園に預けてから、駅へ走って職場へ。毎朝の送迎は、まさに時間との闘いです。「あと5分、余裕があれば……」と、ため息をついたことはありませんか？

私は議会でも繰り返し、「働く親御さんの心にゆとりを！」と訴えています。

具体的に私が提案しているのは、駅を拠点にして子どもを一時的に預かり、そこから園へ橋渡しをするような、新しい子育ての仕組みです。

「検討します」という行政の言葉で終わらせず、皆さんの「毎日の大変さ」を具体的な形に変えていくこと。これこそが、私が一番やりたいことです。

行政が働く皆さんにやさしくなれば、もっと川越は住みやすくなるはず。

皆さんの「現場の声」を背負って、私はこれからもあきらめずに市長へ提言し続けます。

また、川越市の税収は伸びていますが、その多くが福祉費の自然増という固定的な支出に充てられています。これからは、目の前の課題に応えるだけの施策にとどまらず、現役世代が『ここで働きたい・育てたい』と思える仕組みに予算を重点配分する。限られた財源を『消費』するのではなく、未来を創るための『投資』へ。



その戦略的な予算配分こそが、川越の未来を一番の豊かさへ導くと私は信じています。

川越を
川越
川越を生かす

P 2

■ Kawagoe-BRIDGE

● +2 シニアに生きがい

西口シニア活動拠点 次代へつなぐ

～「土地がない」「お金が掛かる」

を理由に、地域の居場所を諦めてよいのか～

川越駅西口の急速な発展は、私たちの街に多くの「光」をもたらしました。しかし、その陰で、これまで長年、グランドゴルフやいもっこ体操で培われてきた地域コミュニティの絆を育むシニアの皆さんが元気に集う貴重な活動拠点が、道路整備の波の中で失われようとしています。

行政からは「中心市街地で新たな土地取得は困難」「立体道路制度は事業費がかさむ」といった、消極的な答弁が繰り返されます。しかし、私は断言します。10年、20年先の未来を見たとき、そこで暮らす高齢者から生きがいや居場所を奪い、孤立させてしまうことこそが、結果として健康寿命を縮め、将来的な福祉費の肥大化を招く「最大の損失」です。

これからの道路整備は、単にアスファルトを

敷くことではありません。「代替地や活動広場の確保をセットにした、血の通った都市計画」であるべきです。私は議会において、この大局的視点を貫き、行政の「無理」という壁を、現場の執念と論理で崩し続けています。

7月4日オープンの「ヤオコーみんなの広場」は、その第一歩です。ここを単なる広場に留めず、シニアの学びや健康づくりの拠点として機能させ、将来のコミュニティを守り抜く。

15年の経験を武器に、私はこれからも、皆さんの「居場所」を次代へつなぐため、誰よりも熱く、そして粘り強く戦い抜くことをお約束します。



財源なくし

+2 シニアに
子どもたちに

健康麻雀 ルール見直しで**継続**へ！

● +2
シニアに生きがいを

～「シニアの憩いの場を、もっと気軽に。」

ルールを見直し、誰もが笑い合える「安心のコミュニティ」を育みます。～

「ルールの厳しさで、楽しみにしていた麻雀が遠のく可能性が。」——そんな現場の声を、私は見過ごせません。

健康麻雀は、シニアが元気に笑い合える「安心のコミュニティ」です。ここを守ることは健康寿命の延伸を促し、将来の福祉費抑制にも繋がる大切な取り組みです。

議会では、公民館への用具保管について市側と厳しく議論しました。「サークル間の平等性」を盾に、免許返納で移動が困難な世代から居場所を奪うような行政の判断は、本当にシニアにやさしいと言えるのでしょうか。私は、現場の切実な声に寄り添い、障壁を取り除くことこそが、行政の真の役割で

あると訴えました。また、シニアが自分に合ったサークルを探しやすくするため、最新のデジタル技術を活用し、誰もが簡単に検索できる仕組みの構築も求めています。

限られた財源をどう活かすか。こうした現場の課題解決にこそ、未来への「生きた投資」が必要です。行政の「検討します」で終わらせず、皆さんのニーズに合わせた柔軟な仕組みへと進化させることが重要です。

15 年の経験を活かし、これからも皆さんと共に笑顔の居場所を守り抜きます。



守る
を育てる
4
川越を世界へ

て政策なし

■ Kawagoe-BRIDGE

P 3

生きがいを
若者に夢を

【街の最新ピックアップ】

- 第 32 回 小江戸川越花火大会
11 月 21 日（土）安比奈親水公園にて開催決定！
- 「ヤオコーみんなの広場」開場
7 月 4 日オープン。式典当日は多くの方で賑わいました。（写真：式典当日、孫と共に）
- 防災機能の強化
公民館が指定避難所として追加指定され、地域の安心がより強固になりました。



【特集】川越駅西口デッキ直結のエスカレーター設置秘話

「エスカレーター設置は困難」。行政からの回答は、当初、冷淡なものでした。階段を使わざるを得ない高齢者や特に朝の通勤時に西口デッキを利用される方々が、どれほどエスカレーターを必要としているかを知る私にとって、その結論は到底受け入れられるものではありませんでした。

そこから始まったのは、単なる要望の伝達ではなく、解決へ向けての「役所との粘り強い交渉」でした。議会の様々な会議の場において数字と論理を示し、必要性を問い続け、折に触れては担当部署との対話を重ね、実現のための具体的な道筋を探り続けました。諦めるという選択肢は、私の中にはありませんでした。

幾度もの議論の末に実現した上りエスカレーター。6 年という月日が経った今では、街の景色に溶け込み、多くの皆さまの日常を支えるかけがえのない「足」となっています。「検討で終わらせない、結果に責任を持つ」。

この経験で培った私の信念は、現在、私が全身全霊で取り組んでいるシニアや子どもたちの居場所づくりにも脈々と流れています。「皆さまの居場所を守り、未来へつなぐ」。今抱える多くの課題に対して、必ずや新たな答えを導き出します。



年度		これまでの全一般質問		
1 期目 ←	2011	6月 1. 西部地域振興ふれあい拠点施設について 2. 川越市の情報化政策について 9月 1. 財政規模と行政サービスの安定化 12月 1. 市内各施設に投下される費用対効果について 2. 企業誘致の今後について 3月 1. 川越市の観光政策について 6月 1. 西部地域振興ふれあい拠点施設の民間にぎわい施設について 2. 川越市の情報化政策について（パート2） 9月 1. 民間にぎわい施設の諸状況について 2. 川越市の防犯政策について 12月 1. 行政改革について 2. コミュニティサイクルについて 3月 1. 農業政策について 6月 産業建設常任副委員長就任 1. 行政改革と市税等収納について 9月 1. 民間力を活かした政策について 12月 1. 社会資本マネジメントについて (通告しましたが12月議会空転のため一般質問は出来ませんでした。) 3月 1. 社会資本マネジメントについて 2. 情報化政策について 6月 1. 高齢化対策について 9月 1. 災害対策としての企業誘致について 2. 川越都民について 10月 議会運営副委員長（1回目）就任 副委員長在任中は議会運営に注力	3 期目 ←	3月 1. 高齢者の生きがいづくりについて 2. 子どもの個性や長所を伸ばすために 5月 議会運営副委員長（4回目）就任 副委員長在任中は議会運営に注力（※議会運営委員会は、2人以上の所属議員を有する各会派から選出された委員で構成され、議会を円滑に運営するために設置されており、年4回開催される定例会や臨時会の開催日程の調整・本会議の進行の確認などを行う重要な役割を担っています。） 6月 議会運営委員長就任 委員長在任中は議会運営に注力 6月 川越地区消防組合議会議長（第27代）就任 9月 1. 川越駅西口周辺地区の諸課題について 2. 行財政運営におけるデータ活用について 12月 1. 社会資本マネジメントとコンパクトシティについて 3月 1. 社会資本マネジメントにおけるインフラ施設について 6月 1. 川越都民について（パート2） 9月 1. 断水への備えと対策について 12月 1. 人生における行政との関わりについて 3月 1. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート2）
	2012			6月 1. 川越都民について（パート2） 9月 1. 断水への備えと対策について 12月 1. 人生における行政との関わりについて 3月 1. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート2）
	2013			6月 1. E B P M（証拠に基づく政策立案）による財源確保について（企業誘致編） ◆4 ◆4 9月 1. 水害から市民を守るための都市計画について 12月 1. シニアに生きがいを ◆+2 ◆4 3月 1. 災害等における水道インフラ対策について
	2014			4月 議長（第90代）就任 議長在任中は議会運営に注力（※議長は議会の主宰者として、議場全体の秩序保持や円滑な議事進行、議会事務の統括を担う最高責任者です。また、市議会を代表して対外的な交渉や諸儀式への出席など、その職責は多岐にわたります。）
	2015			6月 1. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート3） 川越市監査委員就任 ◆4 ※市監査委員として、中立公正を期すため予算・決算議会での一般質問は控えております。
2 期目 ←	2016	12月 1. 道路の冠水対策について ◆4 2. 児童を取り巻く環境整備について ◆+2 6月 1. 子どもたちに夢を、シニアに生きがいを ◆+2 2. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート4） ◆4	4 期目 ←	6月 1. E B P M（証拠に基づく政策立案）による財源確保について（企業誘致編） ◆4 ◆4 9月 1. 水害から市民を守るための都市計画について 12月 1. シニアに生きがいを ◆+2 ◆4 3月 1. 災害等における水道インフラ対策について 4月 議長（第90代）就任 議長在任中は議会運営に注力（※議長は議会の主宰者として、議場全体の秩序保持や円滑な議事進行、議会事務の統括を担う最高責任者です。また、市議会を代表して対外的な交渉や諸儀式への出席など、その職責は多岐にわたります。） 6月 1. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート3） 川越市監査委員就任 ◆4 ※市監査委員として、中立公正を期すため予算・決算議会での一般質問は控えております。
	2017			12月 1. 道路の冠水対策について ◆4 2. 児童を取り巻く環境整備について ◆+2 6月 1. 子どもたちに夢を、シニアに生きがいを ◆+2 2. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート4） ◆4
	2018			6月 1. 子どもたちに夢を、シニアに生きがいを ◆+2 2. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート4） ◆4
	2019			6月 1. 子どもたちに夢を、シニアに生きがいを ◆+2 2. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート4） ◆4
	2020			6月 1. 子どもたちに夢を、シニアに生きがいを ◆+2 2. 川越駅西口周辺地区の諸課題について（パート4） ◆4



■ Kawagoe-BRIDGE

中原ひでふみ

検索

だれもが憧れるまち川越をめざして

■ 主な経歴（4期16年目）

【川越市】

- 川越市監査委員

【川越市議会】

- 第90代 議長／第78代副議長
- 議会運営委員会 委員長
- 総務財政常任委員会 委員長
- ・ 各常任委員会 委員・副委員長を歴任

【消防・その他】

- 川越地区消防組協議会 第27代議長
- 川越市土地開発公社 理事
- 会派「初雁自由政令会」代表



プロフィール

■ 地域に根ざし、皆さまと共に

- **スポーツ振興**：市内マレットゴルフ（かすみ・今福・ひろや）、仙波小地区スポーツ振興連絡協議会、各会の顧問・理事。
- **地域・交流**：脇田本町（いもっこ体操・ソフトボール・グラウンドゴルフ・育成会）、下小坂（グラウンドゴルフ）、下広谷、太極拳、鹿児島県人会など。
- **現場主義で、川越の未来を形に**：地域の皆さまと共に汗を流し、対話を重ねる中で見えてくる課題があります。現場で伺った「小さな気づき」を議会へ直接届け、一つひとつ着実に政策として形にしていきます。

ビジネス経験を市政に！

- NECでのキャリアスタート後、**米国留学**にて国際感覚を磨く。
- **シティバンク、フィデリティ、東京スター銀行**など、世界有数の外資系金融機関の本部機構にて、企画部長等の要職を歴任。
- 外資系金融機関の要職で培ったマネジメント能力を、川越市の行財政改革に活かします。

1962年鹿児島県枕崎市生まれ／福岡大学工学部卒業／1995年より川越市在住（31年目）